



東国分中だより

学校教育目標「夢や希望を抱き、生きる力を持った生徒の育成」
～知・徳・体の調和のとれた生徒～

今年度テーマ ～「チーム東国分」～

<http://www.ekokubun-tyu.ichikawa-school.ed.jp/>

令和元年 11月 15日

NO.9

市川市立東国分中学校
校長 岡 良和

—— 創立40周年記念式典を終えて ——

昭和55年4月に創立して40年。多くの生徒が本校から巣立ち活躍していることに思いを馳せると大変感慨深いものがあります。ひとえに、学校に通う生徒やその保護者を包括する地域の皆様のお陰と感謝申し上げます。昭和、平成、令和と変遷する時代の中で、変わらず地域の皆様に支えられながら多くの子どもたちを育ててきたこの学び舎が、これからも地域に暮らす方々のシンボルとなり、時に人生の道標となれるよう、学校教育関係者一同努めてまいります。今後ご協力、ご指導よろしくお願いたします。

～ 生徒の声・学び ～

生徒会本部役員企画 生徒会長の話から (一部抜粋)

生徒会会長 さん (2-3)

今年の修学旅行は京都、奈良へ、(省略) 班別行動や体験学習を行いました。来年は新潟や福島へ、(省略) 農村学習体験等をします。京都や奈良の前には、長野や青森に行っていて、東国分中学校は少しずつ変化して、今へと成長してきました。そして40年間もの間、生徒たちを支え未来へ送り出してきたこの学校を誇りに思います。これからも未来へ向かって学校とともに、皆さんも成長して行ってほしいです。この節目を機に、学校に改めて感謝の気持ちを持ち、日々の学校生活を送って行ってほしいと思います。

千葉ホークスの記念講演後のインタビューから (一部抜粋)

- ・車椅子を自由自在に扱い、ターンや転んだ後すぐに起き上がることなどがすごかった。膝を使わないのにシュートを強くうてるのがすごいと感じた。
- ・千葉ホークスの人達は、健常者の何倍も努力していてとてもかっこいいと思いました。
- ・夢をもつことと、夢をあきらめないことは、とても大切なことだと思いました。
- ・自分の夢を信じぬくことが、とても大切なことだと思いました。

千葉ホークスの皆様へ お礼の言葉から (一部抜粋)
生徒会本部役員 さん (2-3)

車椅子バスケットボールは普段見ることができない競技で、心と体がぶつかり合う競技だということを知ることができました。最後まで、何度倒れても立ち上がる、あきらめない心と勇気が必要な競技だと感じました。私は将来、千葉ホークスさんが教えてくださった勇気とあきらめない心を持ち、夢に向かって努力していきたいです。



在校生のみなさんには、東国分中学校の新たな時代の礎を築いてほしいと思います。「未来を担う東国分中生」自分の未来、地域・社会の未来を担うための力を養ってください。

市川市学校ダンス研究発表大会に出場しました！！

11月8日(金)、3年3組女子が、市川市学校ダンス研究発表大会に出場し、題名「POWER」を発表しました。次のような講評をいただいています。

曲調の違いに合った動きがそれぞれかっこよくて、見ている人を楽しませてくれました。踊っている皆さん、楽しかったことでしょう。たくさんの工夫があった中、1対多数の場の使い方は今日1つだけだったと思います。完成度の高い作品です。

「市川市ダンス研究発表大会を終えての感想」から (一部抜粋)

- ・曲決め、振り付け、隊形移動の構成まで全てやってくれた係の人たちは本当にすごいと思った。分からないところがあれば、分かるまで教えてくれたおかげで、私も踊れるようになった。感謝。
- ・ダンスを通して前より少し壁が無くなっていて、一人一人が自分のために、クラスのために練習して、出来ないところは出来る人に聞いたり、休み時間やすきま時間に練習して、家でやってきたりする人がたくさんいて……そういう面ではダンスのおかげでクラスが少しまとまった気がする。
- ・上手な子が一人で踊っているより、チーム全体で踊ることが大切だと思いました。

学校の代表として、大変素晴らしいダンスを発表してくれました。誇りに思います。ダンスの内容を考えたり、練習したり、緊張のなかで演じたり、創造性、協調性、継続性など様々な力が培われていると思います。この経験を大切にしてください。

「ふれあいの集い」ボランティア活動

10月20日（日）に、中国分小学校体育館で「ふれあいの集い」が行われました。「ふれあいの集い」は、地域の高齢者を対象にした会食会を通して、地域に暮らす方々が触れ合い繋がりを育むことが目的とされています。その、会場設営と撤去作業に、本校男子バスケットボール部員の有志がボランティアとして尽力いたしました。

【男子バスケットボール部】

くん (1-1)	くん (2-1)	くん (2-3)
くん (1-2)	くん (2-1)	くん (2-3)
くん (1-2)	くん (2-1)	くん (2-3)
くん (1-2)	くん (2-1)	くん (2-3)
くん (1-3)	くん (2-2)	くん (2-3)

10月26日（日）には、曾谷小学校体育館で、同じく「ふれあいの集い」が行われました。会場設営や、来場者の誘導、部活動の発表などを、本校コンピュータ部員の有志がボランティア活動として取り組んでくれました。

【コンピュータ部】

さん (1-2)	くん (2-2)	くん (2-2)
くん (2-3)	さん (3-1)	さん (3-2)
さん (3-3)		

～ 部活動におけるボランティア活動を考える ～

部活動で取り組む競技等とは違う活動となるボランティア活動ですが、それに費やす時間は決して競技等に関係のないことではないと考えています。千葉県立八千代東高等学校野球部は、学校周辺の地元中学校から入学した部員を鍛えて実力をつけ、2009年に初の甲子園出場（21世紀枠推薦）を果たしましたが、当時、朝練の時間は最寄りの駅から学校までの清掃活動を行っていたそうです。ボランティアの体験は、支援する側の自分の心を豊かにしていくと言われます。ボランティアを通して得た心の豊かさは、人としての成長を促し、様々な効用をもたらすのだと思います。「情けは人の為ならず」という言葉があります。その力を必要としている人のことを思いつつ、自分のためにボランティアに取り組んでみてはどうでしょうか。本校のコンピュータ部の活動目標が「誰からも愛されるコンピュータ部」であることは、とても意義深いことだと自負しています。

本校では、生徒数や職員数等の関係から部活動の数が多いとはいえないため、昨年度から部活動に付加価値をもたせるべく取り組んでいます。その一つですが、部活動をベースとしたボランティア活動に取り組んでいます。一方、ボランティア活動の意義に鑑みると、部活動としての取組だけでなく、個人の取組にシフトしていくことも必要だと考えています。生徒の皆さんには、特に地域のボランティア活動に積極的に参加してほしいと思います。

部活動・校外活動表彰

9/7	市川市児童生徒科学展	佳作	くん (2-2)
9/13	サッカー 千葉県強化指定選手 (千葉県トレセン)		くん (3-3)
9/16	第70回市民体育大会バドミントン競技 男子団体	第二位	
9/16	第70回市民体育大会バドミントン競技 男子シングルス	第三位	くん (2-2)
10/27	令和元年度市川市・浦安市中学新人大会 バドミントン競技 男子団体	第三位	
10/27	令和元年度市川市・浦安市中学新人大会 バドミントン競技 男子シングルス	第三位	くん (2-2)
10/27	令和元年度市川市・浦安市中学新人大会 バドミントン競技 男子シングルス	第五位	くん (2-1)
10/27	令和元年度市川市・浦安市中学新人大会 バドミントン競技 男子ダブルス	第五位	くん (2-2)
10/27	令和元年度市川市・浦安市中学新人大会 バドミントン競技 男子ダブルス	第五位	くん (2-1)
9/16	第70回市民体育大会バドミントン競技 女子団体	第三位	
9/16	第70回市民体育大会バドミントン競技 女子シングルス	第五位	さん (2-2)
9/16	第70回市民体育大会バドミントン競技 女子ダブルス	第三位	さん (2-3)
9/16	第70回市民体育大会バドミントン競技 女子ダブルス	第三位	さん (2-2)
9/16	第70回市民体育大会バドミントン競技 女子ダブルス	第五位	さん (2-2)
9/16	第70回市民体育大会バドミントン競技 女子ダブルス	第五位	さん (2-1)
10/27	令和元年度市川市・浦安市中学新人大会 バドミントン競技 女子団体	第三位	
10/27	令和元年度市川市・浦安市中学新人大会 バドミントン競技 女子シングルス	第三位	さん (2-2)
10/27	令和元年度市川市・浦安市中学新人大会 バドミントン競技 女子シングルス	第五位	さん (2-3)
10/27	令和元年度市川市・浦安市中学新人大会 バドミントン競技 女子ダブルス	第三位	さん (2-3)
10/27	令和元年度市川市・浦安市中学新人大会 バドミントン競技 女子ダブルス	第三位	さん (2-2)
10/27	令和元年度市川市・浦安市中学新人大会 バドミントン競技 女子ダブルス	第五位	さん (2-2)
10/27	令和元年度市川市・浦安市中学新人大会 バドミントン競技 女子ダブルス	第五位	さん (2-1)
11/4	野球 エスエスケイカップ第43回関東 連盟秋季大会	第三位	くん (2-1)
11/4	野球 エスエスケイカップ第43回関東 連盟秋季大会	第三位	くん (2-2)

部活動に限らず、物事に取り組む際は、結果だけにとらわれることなく、経験したこと、その時に感じたことや考えたことを大切にして、次につなげていってほしいと思います。